

2023年11月11日—令和5年度第7回 グラム日本人学校 定例理事会議事録

時間： 午後2時～午後4時30分

場所： 日本人学校会議室

出席者： 権田、井手、小形、井上、スミス、許

(オンライン参加) 時任、プルモネス木村、渡辺(た)、
伊藤、二宮、渡辺(奈々)

欠席者： 武石、

プール、今津

議長： 許

記録： 渡辺(た)

定数確認： 理事の全員参加により本会議は正式に開催されることが確認された。

議題；

1 報告事項

1.1 各部報告への質疑応答
別紙のとおり

1.2. DPHSS、台風復旧進捗状況(許理事)

- 1) DPHSS 対応に関して、残る主要なタスクはシンク・シャワーの設置である旨、報告があった。シンク・シャワーに関してはプール理事とも相談の上、代替案の申請作業を進める予定。
- 2) 台風による被害補償については FEMA との協議が進んでいることが報告された。また FEMA への申請のために台風被害を受けた個所の写真提供の再度依頼があった。

1.3. 月次会計報告(渡辺理事)

渡辺理事より10月までの会計報告がされた。

2. その他討議事項

2.1 各部門における最優先事項に関する進捗状況

1) 会計・経理部門(担当：渡辺理事 井上理事)

今回は報告なし

2) 人事部門(担当：時任理事、伊藤理事)

今回は報告なし

3) 全日制(担当：井手校長・木村理事)

木村理事より複式学級の検討状況について説明があった。

以下の2点について共有された。

- ① 保護者説明会を12月12日(火)に開催する。
- ② 複式学級を行うためには、特に小学部の主要4教科を「学年別指導」で検討しているため、1クラスに黒板が2枚(1枚追加)必要になる。

4) 補習校 (担当: 小形校長・許理事)

許理事よりアンケート結果が共有された。大変参考になる内容であり、今後の学校運営に大いに参考にさせていただくことが確認された。

5) 幼稚部 (担当: プルモネス園長・時任)

- ① プルモネス園長より、園で問題行動があった場合に使うイエローカード、レッドカードの導入がされた旨報告があった。他の理事より、良い行動をした場合に使えるカードを導入してはどうかと提案があった。幼稚部で検討することになった。
- ② 幼稚部における性教育の実施について、今後理事および教員の間で是非を協議することとなった。
- ③ 入園基準について、「日本語を話せること」を設ける案がプルモネス園長より提示された。一方で日本語が話せなくても授業についてくることができる子供もいるため、今後入園基準については理事会で協議することとなった。他のアドバイザーより、日本語が母国語と現地語(英語)以外の第三言語である児童の場合には基礎となる言語が固まってからではないと入園は難しいのではないかとの意見があった。

6) Exemption (月給) 職の最低賃金改定に関する情報 (伊藤理事)

伊藤理事より U. S. Department of Labor (DOL) より Exemption (月給) 職の週あたりの最低賃金を \$1,059 (現在は \$455) に上げる案が提示されている旨、情報があつた。

3. 12月予定

3.1 伊藤敏江さんによる月例トレーニング 12月3日(日) 14時

テーマ: 『懲戒処分』の続き(後編)

3.2 12月理事会 12月9日(土) 14時

(了)